

～ 関西SDGsキャラバン in 奈良 ～ 我が社もSDGsに貢献しています

2017年12月、全国に先駆けて「関西SDGsプラットフォーム」が発足し、分科会第一弾として、ビジネスの視点からSDGs推進を目指す「関西SDGs貢献ビジネスネットワーク」を設置しました。

奈良県と主催する今回のキャラバンは、パートナーシップや地域資源の活用により地域が抱える課題の解決に貢献している事例やSDGsを意識し事業に取り組まれている企業の事例などをご紹介します、参加者間でSDGs推進に関するノウハウ共有を図ってまいります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



■日時：平成30年11月6日(火) 15:00～17:00

■場所：橿原市(かしはらし)コンベンションルーム

橿原市内膳町一丁目1番60号
橿原市複合施設「ミグランス」4階

<http://migrans.jp/access/>

■主催：近畿経済産業局、奈良県

■共催：JICA関西、関西広域連合

■定員：50名(先着順)

■参加費：無料

■申し込み方法：以下のURLにアクセスし、必要事項を入力の上、お申込み下さい。

申込みHPアドレス

<http://www.murc.jp/sp/1810/kansai-sdgs/form.html>

近鉄大阪線
大和八木駅前

【お問い合わせ先】

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社 政策研究事業本部 研究開発第2部内
「関西SDGs貢献ビジネスネットワーク・キャラバン」運営事務局

(担当：美濃地、池田) Tel:06-7637-1480 (祝日を除く月～金の9:00-17:30)

関西SDGsキャラバン in 奈良 プログラム

主催者挨拶(15:00)

近畿経済産業局

基調講演(15:10)

「サステナビリティ社会実現のために地域と一緒に考えるSDGs」

立命館大学 建築都市デザイン学科教授

サステナビリティ学研究センター長 近本 智行 氏

SDGs推進のためには地域社会の発展や科学技術・イノベーション(STI)の向上が鍵となります。今回、建築・都市のサステナビリティからSDGsを考えます。

また本学学生の取組み「サステナブル・ウィーク」もご紹介いたします。

奈良県でできるSDGs

事例発表(15:40) 石井物産株式会社

「柿をステキな果物に」

石井物産株式会社 代表取締役 石井 和弘 氏

全国唯一の柿の専門店。柿を使ったお菓子の製造販売をしています。

柿もなか、柿バターなどの独創的な商品を、奈良市内の直営店や県内量販店で販売し、奈良の柿の美味しさを広めています。

事例発表(16:00) 十津川村役場

「持続可能な森林保全及び観光振興による十津川村SDGsモデル構想」

十津川村 総務課企画グループ 玉置 広之 氏

奈良県十津川村は自治体によるSDGs達成に向けた優れた取り組みを提案する29都市「SDGs未来都市」のひとつに選定されています。

今回は本提案内容である持続可能な森林保全及び観光振興による十津川村SDGsモデル構想についてご紹介します。

奈良県から世界へ

事例発表(16:20) 株式会社吉川国工業所

「プラスチック製品を通じて持続可能な社会への貢献をする。」

ライクイット株式会社 代表取締役社長 吉川 和希 氏

これが好きと言っただけの創意工夫のある生活用品」をコンセプトの生活用品メーカーです。日本だけでなく海外への輸出にも力を入れています。

長く使えるものづくりとグローバルな視点でSDGs達成に取り組んでいます。

支援制度紹介

終了後、会場後方で名刺交換会